

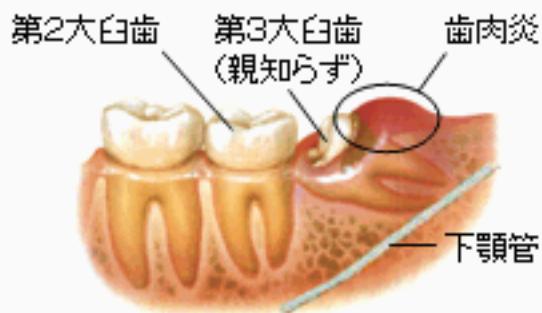
「親知らず」 Q & A特集

Q1 「親知らず」ってなあに？

A 上下左右の第2大臼歯の奥に、はえてくる第3大臼歯のことです。顎が充分に発育しないことが原因で、傾いてはえたり、はえるのが困難になる方が多くなっています。

Q2 「親知らず」をほうつておくとどうなるの？

A 図のように、親知らずが傾いてはえてくると食べかすが残り、バイ菌がたまりやすくなるため
親知らずの周りが赤く腫れ痛くなることがあります。
また矯正歯科の研究では下の親知らずが、第2大臼歯を圧迫するため
歯並び全体が悪くなることがあるといわれています。

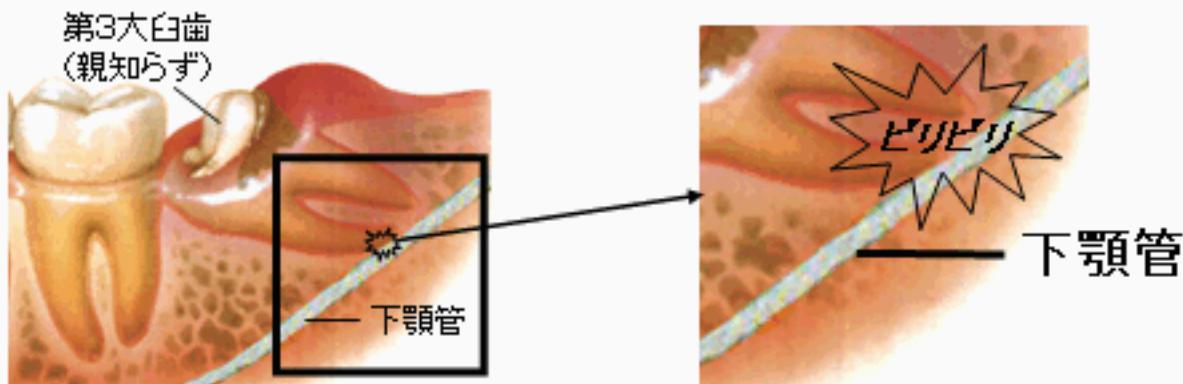


Q3 まっすぐはえている場合は大丈夫？

A 上下の親知らずが噛み合っていないと、親知らずが移動し頬や歯ぐきにあたって傷をつくる場合があります。又、他の歯にあたり、顎の関節に負担がかかると、**顎関節症**を引き起こす場合もあります。
上下の親知らずが正常に噛み合っている場合でも、一番奥にある親知らずは歯磨きがしにくいため虫歯や歯周病になりやすく注意が必要です。

Q4 「親知らず」は簡単に抜けますか？

A 一般的に「親知らず」の根は神経と血管が通ってる「下顎管」に極めて近いところにあります。このため、抜く際に神経や血管を傷つけてしまう可能性があり、まれに神経の症状が出現したり出血することがあります。

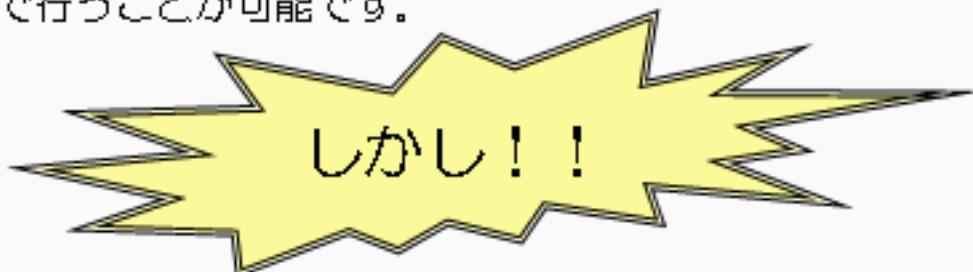


歯を抜くには歯を割ったり、歯の周りの骨を削らなければならぬ事があるため、特別な器具を必要とすることがあります。

以上のことから、歯科・口腔外科の専門医がいる病院で歯を抜くことをおすすめします。

Q5 入院が必要な場合ありますか？

A 浅い位置にある「親知らず」であれば、普通の歯を抜く事と同様に外来で局所麻酔で行うことが可能ですが。



深い位置にある「親知らず」を抜くのは、粘膜を切開したり、周りの骨を削ったりなど、体への負担が大きい事から歯を抜いた後に痛みが出たり、腫れたりすることがあります。そのため食事がとりにくくなる事があります。



以上のことから、入院での処置が必要となるケースもあります。

「親知らず」って大変なんだね！





入院で歯を抜く場合は？



1 処置の際、痛みや歯を抜く事に対する不安を少なくすることができます。

痛みや不安を和らげる薬を使う**静脈麻酔**や**全身麻酔**などを行うことにより、痛みに対する不安を少なくします。



2 安静をはかることによって腫れや出血を少なくすることができます。

必要に応じて、化膿止めを使用します。



3 数本ある親知らずを1～2回の入院で抜くことができます。

*状態によって、異なるケースもあります。



4 手術後の痛みや出血に対する処置も対応ができます。

歯を抜いた後、麻酔が切れてくると痛みがでたり、多少の出血があつたり心配なものです。

しかし、入院していれば随時、症状に対処できますので安心です。



5 処置後の食事の心配がありません。

処置後のお口の中の状態に合わせた食べやすい食事を管理栄養士が用意します。



上記5項目に関しての詳細は
受付・診察時にお尋ねください。

知って得する！

まめ・マメ情報

「歯間ブラシ」はご存じですか？

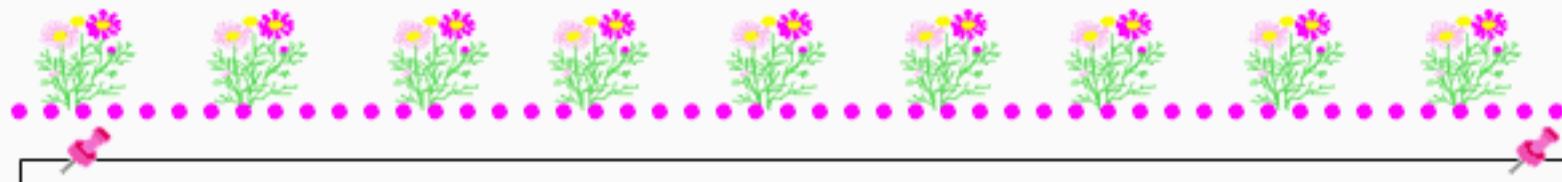
歯ブラシだけではなかなか落とせない歯と歯の間の汚れは、歯間ブラシで落とす方が、効果的です！



～歯間ブラシの使い方～

- 1 鏡を見ながら、行って下さい。
- 2 歯ぐきを傷つけないように、歯と歯の間に挿入してください。
- 3 前後に5~6回程、細かく動かしてください。
*太さがいろいろありますので歯間の大きさにあわせてお選びください。

詳しくは、歯科・口腔外科の窓口へお気軽にお申し出下さい。



歯科・口腔外科では様々な疾患を診ているため、患者さん一人一人の処置時間が長い場合があります。

それによる待ち時間を減らすため予約制をとっています。

痛み・急性症状のある方はご相談ください！！



歯科・口腔外科予約電話番号

0157-23-4134

年中無休

歯科・口腔外科は歯・歯ぐき・顎などを診る科ですが、その疾患は良性腫瘍・炎症・囊胞・外傷・顎関節症・顎変形症・口腔粘膜疾患など多岐にわたっています。それぞれの疾患についてお聞きになりたいがあれば、ご遠慮なく診察時にお話ください。



医療法人
耳鼻咽喉科 麻生北見病院

歯科・口腔外科

北見市三輪54-8

TEL 0157(23)4133

FAX 0157(23)2138

ホームページアドレス

<http://www.jibiazabu.or.jp>